

## 集える場とつながりのあるまち

本市の宝である南関東最大級「国史跡下野谷遺跡」は史跡指定 10 周年を迎えます。市ではさらにその魅力の発信を進めていきます。

### 1 下野谷遺跡史跡指定 10 周年記念シンポジウム開催！

#### 「下野谷遺跡史跡指定 10 周年記念シンポジウム」 ～（仮）したのや縄文の里を未来につなぐ～

下野谷遺跡が令和7年3月10日、国史跡指定 10 周年を迎えます。史跡指定からの歩みを振り返りながら、下野谷遺跡の価値や魅力に改めて迫るとともに、人がつどい、つながり、学び育み合う存在であり続けることを目指して、遺跡の未来への継承について考える記念シンポジウムを開催します。

ア 概要 有識者基調講演、市民協力者参加型パネルディスカッション等（予定）

イ 日時、会場等 詳細は後日お知らせします。

ウ 予算額（案） 252 万 6 千円



史跡指定記念第1回シンポジウム（平成27年12月）



史跡指定記念第2回シンポジウム（平成28年12月）

## 2 下野谷遺跡ガイド機能強化への取組

下野谷遺跡を訪れた皆様に、いつでも遺跡の価値と魅力をお伝えできるよう、エントランスに解説映像視聴用のモニターを設置し、ガイド機能の強化を図ります。

すでに設置済みの遺跡全体の案内板、竪穴復元住居等の解説板や市民協働企画の活性化のための掲示板と合わせて、遺跡の特徴や内容を、より見やすく分かりやすく伝えていきます。

ア 設置時期 秋頃までに設置予定

イ 予算額（案） 50 万円



＜現在の下野谷遺跡エントランス・四阿（あずまや）の様子＞

## 3 上記以外の取組（予定）

（１）季節のおまつりや文化財ウィーク等における各種イベント開催

市民協働企画も含め、各種イベントにおいて下野谷遺跡の価値と魅力を伝えるとともに、人々がつどい、つながる場にしていきます。

（２）学びの場の提供

学習テーマに下野谷遺跡を取り入れ、縄文の歴史、文化や平和への学びと地域の愛着を深められるよう、市の学芸員が「まちなか先生」として、子どもたちに分かりやすくその魅力を伝えていきます。大人への学びの場としても活かします。



＜市民協働企画事業の様子＞

【問い合わせ先】 教育部 社会教育課（TEL：042-420-2832）